自社りんご

4月15日、多田シードルをリ リースしました。原料のりん ごは100%自社栽培です。昨 年までは余市産のりんごを使 用していましたが、初めての 自社栽培りんごのみを使用し

たシードルが でき、大変う れしく思って います。りん ごの苗木を植 えて6年目で ようやくシー ドルができま

した。品種は紅玉が82%、ふ じが18%です。紅玉の酸味と ほのかな甘味が上品にでてい ます。 テースティングコメント は、ドライな香り。フレッシュ なりんご香、トーストのような ニュアンスも。酸は穏やかで、 エレガントで軽やかな味わい。

4月12日、近隣の地域で共同利 用している湧水の水源地の確認 と清掃作業など行いました。こ の水源地では豊富な湧水が自噴 しており、現在10戸が利用し ています。水質は軟水でコー ヒーやお茶など大変美味しくな ります。しかし、昨年近くの山 林の伐採があり、少し水量が落 ちてきています。さらに、今年 水源地を含む約5ヘクタールの





まさに淡麗辛口 シードル。幅広い 食事に合わせるこ とができます。 77

紅玉ジャム

4月15日、紅玉りんごジャム を農園内ショップで販売し始め ました。糖度を抑えた紅玉の酸 味がいいジャムです。粘性をも たせるためのペクチンが入って いませんので、少し粘りはあり ませんが、ナチュラルで美味し いジャムです。 77

す。そこで、水資源を守るため にどうするか役場、土地改良区 の職員の方々に来ていただき検 討しました。現在、土地所有者 が木を木材会社にすでに売って おり、伐採は致し方ないのです が、水源地周辺の木も伐採する のかを話し合いました。伐採す ると間違いなく水量はさらに減 少します。しかし、倒木の恐れ もあり、今後を考えると、一時 水量が落ちても伐採し植林して もらった方がいいということに 落ち着きました。山の水と木は 大変密接な関係にあることが実 証されています。写真の小屋の 中で湧水が自噴しています。

▼





我が家に38年ぶりにこいのぼり が上がりました。小さなこいのぼ りですが庭で気持ちよさそうに泳 いでいる姿は、いいものです。明

るく元気になります。このこいの ぼりは、昨年、名古屋から農業を するため戻ってきた娘の第2子の 男の子の誕生で上げました。▼

4月10日過ぎか ら農園内の庭に ある桜の木にカ ラスが巣作りを 始めました。この カラスは、ずーと 農園内の別の木に棲 みついています。3羽の カラスには名前がついています。 カーちゃん、ラーちゃん、スー ちゃんです。孫は、鳴き声で聞き 分けていて、今、カーちゃんが鳴 いていると言ったりしています。 カラスはゴミなどをあさり悪さを

今日(4月30日)、農園の桜が満

で開花のスピードが遅くなり、

弱って地面で横 たわっているカラ スを他の動物から 守ってあげて助けたこ とがありましたが、その ことがあってかどうかは定かでは ありませんが、なぜかうちのカラ スと呼ぶ存在になっています。巣 作りを始めたので早く取り除いた らという人もいましたが、それは

するので嫌われ

ていたりします

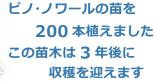
が、数年前に

り早く萌芽が始まると遅霜の被 開になりました。平年より10日 | 害に遭う確率が高まってしまい ほど早い満開です。もっと早い桜ます。また、最近、野兎を見か の開花になるのではと思っていま けることが増えてきました。野 したが、4月中旬以降雨の多い日 兎はぶどうの萌芽した芽を食べ が続き、気温も低めに推移したのに来ます。大きな被害が出てい るぶどう畑もあると聞いていま ほっとしています。桜の開花が早 す。野兎の天敵はキツネだそう いということは、ぶどうの萌芽がですが、野山ではキツネが減っ 早いということになります。あまで野兎が増えているそうです。

できませんと答えました。
▼







· Lumina III



有限会社多田農園

〒071-0529 北海道空知郡上富良野町東9線北18号 Tel 0167-45-5935 Fax 0167-45-6012 info@niniin-koubou.com http://niniin-koubou.com/





4月2日、樽やタンクで熟成中の ワインのテースティングをしま した。2022年産のバッカス、 ミュラーオレンジ、シャルドネ、 シャルドネオレンジ、混醸ワイ ン、ピノ・ノワール白、ブレンドワ イン、シードルを試飲しまし た。シードルは、瓶詰め後の瓶 内二次発酵も終わり、出荷可能 となりました。特長は、初めて 自家栽培のりんごを使用してい ることです。紅玉が82%、ふじ が18%です。紅玉の酸がシード ルにどのように出るのかと思い いました。ミュラー・トゥルガウ やスモーキーな要素もあり、飲 み進めるとアールグレイのよう でした。**▽** な紅茶のニュアンスがでてくる

ので、アールグレイ好きには癖 になりそうなワインです。ピノ・ ノワール白は、きれいなサーモ ンピンクでしっかりとした酸で 甘酸っぱい果実味が口いっぱい に広がります。以上4種類は4月 下旬~5月中旬のリリースです。 シャルドネ2022は、昨年、日本 ワインコンクールで銅賞を受賞 したシャルドネよりも同じ段階 では、今回のほうが上ではない かと思われるようないいワイン になってきていました。参加者 から「ミュラーオレンジは、カ ましたが、穏やかな酸になって レーに合いそうですね」とのこ とでした。偶然、お昼はネパー のオレンジワインは香木の香り
ルカレーでしたので、合わせて 飲んでみましたところぴったり





4月15日、ファームカフェイル フォームの倉田さんにお願いしま ベーベ外壁の塗装を行いました。 どんな色にするか迷いましたが、 結局、ワイナリーの色と同じにす だけでは分からず、大きな面に 塗ってみなければ結果はわかりま せん。今回も良かったと思いま す。塗装は、旭川のいつものNK き、感謝しています。 ▼

りんごの移植

草刈りなどが厳しくなり、また、

植しました。その中には一昨年、

ます。移植することにより収穫時

期は遅れてしまいますが、今年が

最後のチャンスのようでしたの

で、思い切って移植しました。

した。塗り終わって建物の雰囲気 が一変しました。塗装した倉田さ んも塗り終わって次の建物の塗装 ることにしました。色はサンプルのことを考えるとわくわくすると 言っていました。わくわくする仕 事ができるのは幸せなことです。 いつも丁寧な仕事をしていただ



腐乱病の治療

4月12日、りんごの樹の腐乱病の 治療を行いました。腐乱病はりん ごの樹の大敵です。病巣部分を専 用の道具を使って削り取っていき ます。そして、トップジンMという 塗り薬を塗布して処置します。病 気は早期発見、早期治療が最も被 害が少なく完治しやすいのは人間 と同じです。
ソ

Tada farm trushin 2023/05

宿泊客の朝食用のお やきづくりをしまし た。今年は、切り干 し大根、うの花、か ぼちゃの3種類です。 今回は手作りで行い ました。このおやき づくりは十数年前か ら行っており、宿泊

客の朝食の主食にしています。 当時は野菜作りがメインでした ので、野菜農家が作る加工品と してはぴったりだとの思いと子 供やお年寄りの健康なおやつ、 若い方々の食事の合間のおやつ として提供したいとの思いで始 めました。おやきのために冷凍 食品製造業や飲食店営業の許可



事業として取り組む予定でした が、畑や宿などさまざまな取り 組みが増えて軌道に乗せること はできませんでしたが、せっか く始めた事業ですのでその灯を 消さないように細々と続けてき ています。 77

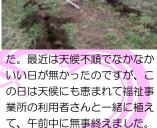


サブソイラー

ぶどう畑にサブソイラーという 作業機で心土破砕をしました。 サブソイラーは60cm位までの 土中に硬い羽のようなものを入 れ排水性、通気性を良くする土 壌改良です。ぶどう畑はトラク ターなどのタイヤが幾度となく 通り、その通り道は土壌が硬く なっています。 🗸



4月25日、ピノ・ノワール 200本の苗植えを行いまし



この苗木は3年後に収穫を迎え

ます。ピノ・ノ ワールはクローン によって大きく違 いが出る品種で す。畑はぶどう畑 が大半を占めて、 りんご畑もあり、 果樹園に様変わり しました。 77



